

2. 事業評価個表

番 号	交付金事業の名称		
1	高規格救急自動車整備事業		
交付対象都道府県又は市町村その他の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市消防署いちき分遣所 いちき串木野市大里11番地2		
交付金事業の概要	高規格救急自動車 1台		
総事業費（千円）	42,660	交付金充当額（千円）	39,750
交付金事業の成果及び評価	<p>国家石油備蓄基地が立地されている本市は、消防本部を核に1消防署、1分遣所、消防団本部、12分団による消防防災体制で災害対応しており、消防施設等については消防施設整備事業に基づき整備し、住民の防災に対するニーズに応えられるよう安心安全なまちづくりを目指している。</p> <p>これまでの高規格救急自動車は、平成18年に整備したもので、既に10年が経過しており、最近では足回りのがたつきや防振ベッドの揺れ幅も激しく、傷病者へも悪影響が及んでおり、更には経年劣化による部品の交換・修理等が発生し、修理などに数日を要するなど、救急出場に支障を来す状況であった。</p> <p>今回、更新された高規格救急自動車1台は、高度救命処置用資機材及びその他の救急資機材を積載し、機能、安全性、救急活動に必要な室内空間の広さ、傷病者に対する影響等を考慮した最新型の車両である。</p> <p>更新後、これまで救急出場43回、行方不明等の捜索4回、業務出向52回使用しており、救急資機材の取扱い訓練については、その精通のため、随時、実施しているところである。</p> <p>最新型の高規格救急自動車を更新したことにより、苦慮する車内での救急処置や経年劣化による不具合等は解消され、現場での救急活動が安全、確実かつ迅速に行えらるとともに、本市の消防における防災体制がより確実なものとなり、住民の安心安全の確保に資するものと評価する。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	高規格救急自動車の更新	指名競争入札	鹿児島トヨタ自動車(株)
			契約金額（千円） 42,660
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
高規格救急自動車の計画的な更新等は、住民の安心安全の確保を図るためには必要不可欠な事業であるとする。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			
特に予定なし			

番 号	交付金事業の名称		
2	消防指揮車整備事業		
交付対象都道府県又は市町村その他の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市消防本部 いちき串木野市昭和通133番地1		
交付金事業の概要	消防指揮車 1台		
総事業費（千円）	14,018	交付金充当額（千円）	13,600
交付金事業の成果及び評価	<p>国家石油備蓄基地が立地されている本市は、消防本部を核に1消防署、1分遣所、消防団本部、12分団による消防防災体制で災害対応しており、消防施設等については消防施設整備事業に基づき整備し、住民の防災に対するニーズに応えられるよう安心安全なまちづくりを目指している。</p> <p>これまでの指揮広報車は、平成9年に市内の事業所より寄贈されたもので、既に19年が経過しており、最近では数回に及ぶ、ダイナモの不良、更には経年劣化による部品の交換・修理等が発生し、修理などに数日を要するなど、災害出動に支障を来す状況であった。</p> <p>今回、更新された消防指揮車1台は、車内には災害対策等に必要とされる指揮室や指揮活動用資機材一式を積載し、機能、安全性を備えており、指揮活動に必要な室内空間の広さなど、指揮活動を考慮した最新型の車両である。</p> <p>更新後、当該車両が出動対象となる災害等の出動はなく、現在のところ、通常業務の運行のみである。</p> <p>消防指揮車を更新したことにより、苦慮する車内外での指揮活動や経年劣化による不具合等が解消され、現場での指揮活動が安全、確実かつ迅速に行えるとともに、本市の消防における防災体制がより確実なものとなり、住民の安心安全の確保に資するものと評価する。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	消防指揮車の更新	指名競争入札	(株)鹿児島消防防災
			契約金額（千円） 14,018
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
消防指揮車の計画的な更新等は、住民の安心安全の確保を図るためには必要不可欠な事業であると考ええる。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			
特に予定なし			

番 号	交付金事業の名称		
3	消防用ホース（団）整備事業		
交付対象都道府県又は市町村その他の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市中央分団 外 11 箇所 いちき串木野市旭町 1 番地 2 外 11 箇所		
交付金事業の概要	65 mmホース（1.6 MPa）60 本、50 mmホース（1.6 MPa）20 本		
総事業費（千円）	3,650	交付金充当額（千円）	3,300
交付金事業の成果及び評価	<p>国家石油備蓄基地が立地されている本市は、消防本部を核に 1 消防署、1 分遣所、消防団本部、12 分団による消防防災体制で災害対応しており、消防施設等については消防施設整備事業に基づき整備し、住民の防災に対するニーズに応えられるよう安心安全なまちづくりを目指している。</p> <p>消防用ホースの耐用年数は、使用頻度や取扱い方等によって異なるが、一般的には 7 年程度とされており、現在、消防団で保有している消防用ホース 65・50 mmは、半数が 10 年以上経過しているもので、劣化や摩耗等によって使用圧に対する漏水や破損等の恐れが大きく、消火活動及び安全管理上支障を来たしていた。</p> <p>特に、危険物火災では、十分な人員及び消火薬剤等を集結させ、一気に鎮火まで継続して消防活動が実施できる態勢を取ることが必要であり、そのためにも長時間の高圧放水に耐えられる新しいホースが必要不可欠であった。</p> <p>今回、更新された消防用ホースは、使用圧 1.6MPa の呼称 65 mm（結合金具口径 65 mm）のホースで、中央・本浦・照島・羽島・荒川・旭・生福・冠岳・湊・川南・川北・川上分団の 12 分団に各 5 本の合計 60 本、及び使用圧 1.6 MPa の呼称 50 mm（結合金具口径 65 mm）のホースで、中央・本浦・照島・羽島分団の 4 分団に各 5 本の合計 20 本である。</p> <p>更新後、これまで消防団の出動対象となる火災出動 1 回、その他、平成 30 年春季火災予防運動時の消防団火災防ぎょ訓練に使用している状況である。</p> <p>今回、10 年以上経過の老朽化したホースを更新したことにより、火災現場での漏水や破損等の発生を防止でき、現場でのスムーズな防ぎょ体制及び安全管理が確立され、本市における消防防災体制がより確実なものとなり、住民の安心安全が確保に資するものと評価する。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	消防用ホース（団）の更新	指名競争入札	（株）熊谷消防設備
			契約金額（千円） 3,650
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
消防用ホースの計画的な更新等は、住民の安心安全の確保を図るためには必要不可欠な事業であると考える。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			
特に予定なし			

番 号	交付金事業の名称		
4	防火衣整備事業		
交付対象都道府県又は市町村その他の名称	いちき串木野市		
交付金事業実施場所	いちき串木野市消防本部 いちき串木野市昭和通 133 番地 1		
交付金事業の概要	防火衣 40 着		
総事業費（千円）	7,733	交付金充当額（千円）	6,500
交付金事業の成果及び評価	<p>国家石油備蓄基地が立地されている本市は、消防本部を核に 1 消防署、1 分遣所、消防団本部、12 分団による消防防災体制で災害対応しており、消防施設等の整備については、消防施設整備事業に基づき実施し、住民の災害等に対するニーズに応えられるよう安全安心なまちづくりを目指している。</p> <p>更新前の防火衣は、平成 19 年度から 21 年度にかけて年次的に整備されたものであり、長いもので既に 10 年が経過し、概ねの耐用年数である 8 年を経過しており、また日常訓練などにより損傷、劣化が著しく、耐熱性及び強度等に対する不安が大きく、現場活動及び安全管理上支障を来している状況であった。</p> <p>今回、更新された防火衣は、消防隊員用個人防火装備に係るガイドラインの規格に適合した仕様であり、従来のものに比べ、耐熱性、防護性、防水性、通気性、軽量化など隊員の安全性を考慮した最新の防火衣である。</p> <p>更新後、火災出動 1 回、救急救助支援に 16 回使用している。</p> <p>最新の救助服に更新したことにより、災害現場においての安全性が確保され、更には消防隊員の士気向上に資するものと評価する。</p>		
交付金事業の実施に伴い締結された売買、賃借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	防火服更新	指名競争入札	(有)武田ファイテック
			契約金額（千円） 7,733
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無			
特に予定なし			
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
全消防職員分を更新するため、残りの防火衣一式（8 着）を平成 30 年度（上期）で申請する。			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			
特に予定なし			